

7 Lesson 2 My Favorite Hero (2)

好きな人物の活動を伝えよう

英語監修・出演 阿野幸一

きょうの目標 好きな人や物について現在の様子を伝えることができる

- 今を表す表現
- 過去のある時点での動作を表す表現

文法・表現 現在進行形、過去進行形

今を表す表現

次の2つの文を比べてみましょう。「今」のことを伝えるのはどちらの文でしょうか？

- ① I take pictures. (私は写真を撮っています)
- ② I am taking pictures. (私は写真を撮っています)

日本語にしてみると、どちらも同じようになりますが、英語では下線の動詞の形が違うため、表している意味が異なります。では、上の2つの文に、より場面がわかる言葉を加えてみます。

- ① I take pictures every weekend. (私は毎週末、写真を撮っています)
- ② I am taking pictures now. (私は今、写真を撮っています)

①の文は現在形を使った文ですが、自分の趣味が写真撮影であることを伝えるときなどに使うものです。週末になると出かけて写真撮影をしているということを伝える場面で使います。この文を言っているのが平日であれば、その時点（つまり「今」）では写真撮影はしていないことになり、「今」のことを伝えているのではなく、習慣的に繰り返す動作について表しています。

それに対して②の文は、**now** という単語からもわかる通り、この文を言っている時点でのこと、つまり「今」している動作を表していることになります。例えば、森に入って鳥の写真を撮影しようとしているときに、同行している友人が話しかけようとしたので「今写真を撮っているから静かにして。声を出すと鳥が逃げてしまうから」というような場面で使う文です。

このような文を**現在進行形**と言います。「今まさにしている最中」という**ライブ感**を伝える表現で、「**am (are, is) + 動詞の ing 形**」の形で使います。

過去のある時点での動作を表す表現

現在進行形は、今という一時点で行われている動作を表す表現ですが、過去のある時点での動作を表す**過去進行形**という表現のしかたもあります。次の文で考えてみましょう。

I was playing soccer at ten this morning.

(今日の午前中の 10 時は、私はサッカーをしていました)

この文は、例えば「午前中の 10 時に君に電話をしたけど出なかったね」と言ってきた友達に、「その時間はサッカーをしていた。だから電話には出られなかった」と伝える場面で使う表現です。過去進行形は、過去のある時点が示されている場合や、状況からその時点が明らかにわかる場合に使い、「**was (were) + 動詞の ing 形**」の形で表現します。

進行形の否定文と疑問文

■否定文

be 動詞の直後に **not** を入れると、進行形の否定文になります。

●現在進行形の否定文

Yui isn't [is not] drawing a picture now.

(結衣は今、絵を描いていません)

●過去進行形の否定文

They weren't [were not] watching TV then.

(彼らはそのとき、テレビを見ていませんでした)

■疑問文

be 動詞を文のはじめに置き、最後に **?** をつけると疑問文になります。

●現在進行形の疑問文

Is Ken sleeping now?

(健は今、眠っていますか?)

●過去進行形の疑問文

Were you talking on the phone then?

(あなたはそのとき、電話で話していましたか?)

あの先生のこの話!



相手が伝えたい意図は？

相手から言われた疑問文を、文字どおりに解釈して答えると大変なことになる場合があります。次の授業中の先生と生徒のやり取りを例に考えてみましょう。ある生徒が授業中にもかかわらず漫画を読んでいます。その生徒に対して先生が声をかけた場面です。

先生：What are you doing? (あなたは何をしていますのですか?)

生徒：I am reading a comic book. (わたしは漫画を読んでいます)

現在進行形を使ったやり取りですが、文法的には問題はありません。しかし、実際に生徒がこのように答えたら、先生はさらに怒ってしまうのではないのでしょうか？先生が言った“What are you doing?”は、生徒が何をしているのかをたずねているのではなく、漫画を読んでいる生徒を見つけて注意をするために言った言葉です。先生の“What are you doing?”に込められている気持ちは、「おい、きみは何をしているんだ！今は授業中だぞ。漫画を読むのをやめなさい」というメッセージです。このことから、実際には次のようなやり取りになるでしょう。

先生：What are you doing? (あなたは何をしていますのですか?)

生徒：I'm sorry. (すみません)

生徒は自分の行動を反省して謝り、漫画をしまうという行為につながるはずですが、同様に、話している相手が見当違いな意見を言っている場合などに、

What are you talking about? (あなたは何を言っているのですか?)

と言うことがあります。これも「そんなことを言っていないで、ちゃんと考えて発言してください」と相手をたしなめる意図があるのです。

相手の質問の意図を考えて適切に応じることが、コミュニケーションを円滑にする大切なポイントになります。